本PDFドキュメントでは以下の機能が利用 できます。





*上の機能に対応するには、Adobe Readerなどの読み込みソ フトウェアが必要です。

ZHIYUN

CRANE-M2 ユーザーガイド

目次

梱包リスト 梱包リスト
CRANE-M2 を初めてお使いになる場合 CRANE-M2 を初めてお使いになる場合2
充電手順 充電手順
取付とバランス調整 三脚の取り付け
カメラの取り付け4
GoPro カメラの取付
スマートフォンの取付
バランス調整方法
使用法
ボタンの説明9
ディスプレイ画面の説明10
メニューオプションの説明
モータートルクの調整
コントロールモードの説明12
手動角度ロック
マイクロ USB 電源ソケットの使用法14

■ アプリの操作

アプリのダウンロード	15
カメラとスタビライザーの接続方法・・・・・	15

2回目以降の接続18	3
ZY Play メイン機能18	3

■ キャリブレーションおよびファームウェアのアップグレード
スタビライザーのキャリブレーションが必要な場合は?19
初期化方法19
6 面キャリブレーション·····20
モーターの微調整22
ファームウェアのアップグレード

■ 製品仕様

- 免責条項と警告
- 保証条件
- Kartu Kontak

梱包リスト

製品パッケージには次の部品が付属しています。不足があった場合は、ZHIYUN または最寄りの販売代理店にお問い合わせください。







クイックリリースプレー ト x 1 個



 \propto

CRANE-M2 x 1 台



三脚×1台



リストストラップx1本 USBタイプCケーブルx 1/4インチカメラ固定用ネ ジx1本 ジx1本







- クイックスタートガイド スマートフォンホルダー x1通 x1個
- ストレージケース x 1 個

CRANE-M2 を初めてお使いになる場合



- 1. チルト軸つまみネジ
- クイックリリースプレートつまみ ネジ
- 3. パン軸ラッチ
- 4. トリガー
- 5. ロックピン
- 6. メモリロック
- 7. クイックリリースプレート
- 8. 1/4 インチカメラ固定用ネジ
- 9. パン軸つまみネジ
- 10.1/4 インチネジ穴
- 11.充電 / ファームウェアアップデー トポート

12.ズームスライダー



13.リストストラップ穴
14.マイクロ USB 電源ソケット
15.ロール軸サムスクリュー
16.ロール軸モーター
17.パン軸モーター
18.ディスプレイ画面
19.ジョイスティック
20.写真/動画ボタン
21.チルト軸モーター
22.安全ロック
23.電源ボタン
24.メニューボタン
25.モードボタン
26.三脚

充電手順

CRANE-M2 を初めてお使いになる場合、スタビライザーが正常に動作するよう に、バッテリーを満充電して起動してください。

充電方法:スタビライザーの充電ポートに同梱のUSBタイプCケーブルを接続し、電源アダプター(本製品には付属していません)で、スタビライザーを充電してください。



三脚の取り付け

三脚にスタビライザーを取り付け、平らな面 で三脚を広げます。



カメラの取り付け

- ♀ ここでは、Sony DSC-RX100M5 を例にとって説明します。
- クイックリリースプレートを取り出し、プレートにカメラをマウントして、底 面の 1/4 インチネジを締め付けます。
- クイックリリースプレートのつまみネジを緩め、クイックリリースモジュール に、カメラを取り付けたクイックリリースプレートを差し込みます。クイック リリースプレートをチルト軸モーターに向けて押しますが、モーターに接触さ せないでください。安全ロックがかみ合ったらクイックリリースプレートのつ まみネジを締め付けます。



⑦ クイックリリースプレートの長い溝はミラーレスカメラの固定に使用され、短い溝はコンパクトカメラの固定に使用されます(ただし富士フィルムのミラーレスカメラは短い溝に取り付けることができます)。
②カメラをマウントする前に、カメラの撮影準備が整っていることを確認してください。レン

ズキャップを取り外し、カメラにバッテリーとメモリーカードが挿入されて いることを確認してください。

パン軸モーターには、パン軸をロックまたはロック解除するラッチが装着されて います。スタビライザーを使用する前にパン軸のロックを解除し、使用しない場 合にはロックしてください。

▲ 収納する際には、下図に示す順序でアーム(軸)を折り畳みます。ロール軸 を押し下げ、ロックピンでパン軸に接触させます。ロール軸のつまみネジを締め 付けてこの手順を終了します。 取付とバランス調整



ボタンをロックしま す。

2. 図示のように、チ ルト軸を折り畳んで ロール軸と揃えます。



3. ロール軸を押し下 げ、ロックピンでパ ン軸に接触させます。 ロール軸のつまみネ ジを締め付けてこの 手順を終了します。



4. スタビライザーは 収納のために折り畳 まれています。

♀ ロール軸を押し下げてロックする際には、ロックビンが跳ね上がってチルト 軸もロックされます。ロール軸のロックを解除して持ち上げる際には、自動 的にロックビンが引き込まれ、スタビライザーが使用可能な状態になります。

取り付け

GoPro カメラの取付



 GoPro カメラを GoPro カメラケージ(本製品には付属していません)に入れます。「カメラの取付」の手順に従って、GoPro カメラをカメラケージごとスタビライザーに取り付けます。 「バランス調整方法」に記載のステップに従って、全体のバランスを取ります。



 上記のようにバランスが取れると、 スタビライザーが使用可能になります。

スマートフォンの取付



 スマートフォンをスマートフォン ホルダーに入れ、「カメラの取付」の 手順に従って、スマートフォンをホル ダーごとスタビライザーに取り付けま す。「バランス調整方法」に記載のス テップに従って、全体のバランスを取 ります(スマートフォンホルダーの調 馨範囲に59~90mmです)。



2. 上記のようにバランスが取れると、 スタビライザーが使用可能になりま す。

取り付け

♀ スマートフォンホルダーには 1/4 インチネジ山が 2 個開いています。 CRANE-M2 にスマートフォンホルダーを取り付ける場合は浅い穴を使用し、 三脚を取り付ける場合は深い穴を使用してください。

バランス調整方法

● クイックリリースプレート底面の1/4イン チネジを緩めます。チルト軸アームを軽く持ち、カメラが静止して、正面向きのレンズと ほぼ同じ高さになるまで、カメラを前後に押して移動させます(図を参照)。ネジを締め付けてこの手順を終了します。



●レンズを上に向け、チルト軸のつまみネジを わずかに緩め、右図に示すように、レンズを 上に向けた状態でカメラが静止するまで、カ メラを前後に押して移動させます。つまみネ ジを締め付けてこの手順を終了します。







取り付け

●メモリロックを外し、ロール軸のつまみネジ を緩めます。ロール軸アームを引き、地面に 対して水平になるまで左右に押して移動させ ます。つまみネジを締め付けてこの手順を終 了します。



♀ チルト軸のつまみネジの回転範囲は約 180°です。

●バランスを調整したら、ロール軸のメモリロ ックをオンにして、次回バランス調整がすば やく簡単にできるように、バランスが取れた 位置にマークを付けます。

● パン軸のロックを解除し、そのつまみネジをわずかに緩め、カメラが地面に対して水平になり静止するまで、パン軸を調整します(右図を参照)。つまみネジを締め付けてこの手順を終了します。





ボタンの説明



- 1. ズームスライダー
- スタビライザーがカメラに接続されたら、デジタルズームスライダーを押してカメラをコントロールし、デジタルズームを実行します。
- 2. 写真/動画ボタン*
- 1回クリックすると録画が開始また は終了します
- ダブルクリックすると写真が撮影されます
- 3. ジョイスティック
- スタビライザーにおけるカメラとレンズの4方向コントロール。
- メニュー画面でジョイスティックを 上下に押して選択します。左に押す と以前のオプションに戻り、右に押 すと次のオプションに進みます。
- 4. モードボタン
- 1回押すと、パンフォロー、ロック、POVモードが切り替わります。
- 2回押すとGoモードとVortexモードが切り替わります。1回押すとパンフォローモードに戻ります。
- 長押しすると、スタンバイモードが 起動または終了します。



5. 電源ボタン

- 上に向かって電源ボタンを2秒以上 押し続けると、スタビライザーの電 源がオンオフします。
- 6. メニューボタン
- 1回クリックすると、メニュー画面 が起動または終了します
- ダブルクリックすると、ジョイスティックがロックまたはロック解除します。
- 7. トリガー
- 1回押すとフルフォローモードに進みます。再度1回押すと以前のモードに戻ります。
- トリガーを長押し(2秒以上)する とフルフォローモードに進みます。 指を離すと以前のモードに戻りま す。
- 2回押すと、モーターが、現在のモ ードの始点にリセットされます。
- 3回短く押すと、現在のモードは 変更されずに、パン軸モーターが 180°回転します。
- メニューボタンを1回または2回クリックすると、ジョイスティックのロックが解除されます。

^{*} 上で説明されたカメラコントロール機能は、ZY Play が使用されているか、スタ ビライザーがカメラに接続されている場合に実行する必要があります。

ディスプレイ画面の説明



カメラが接続さ れていません



カメラが接続 されました



軸がロックされて います



アイコンの説明:

\$	カメラとスタビライザーとの接続が成功
∦	スタビライザーのブルートゥースが接続されています
Ô	スタビライザーのジョイスティックがロックされています
4	スタビライザーの充電中です
	スタビライザーのバッテリー残量
axis lock	軸がロックされていると、アラームが鳴って通知されます(軸のロ ックを解除し、モードボタンを長押しして復帰する)
PF	パンフォローモード
L	ロックモード
POV	視点モード
V	Vortexモード
F	フォローモード
GO	Goモード

motor	low	低トルク		
(モータートルクの	medium	中程度のトルク		
設定)	high	高トルク		
wifi	C:	ブランド		
(WiFi 情報)	S:	WiFi 名		
history	list 1-5	WiFi履歴		
(WiFi 履歴)	clear	WiFi履歴をクリアする		
	reverse	壬古	オフ	
JOYSTICK		世里	オン	
(ショイス) イク クの設定)		水平	オフ	
> 07 hQ /E /			オン	
about	ファームウェア	バージョン、スタビラ・	イザーモデル	

メニューオプションの説明

モータートルクの調整

スタビライザーを重量の異なる各種のカメラやレンズに合わせて適切な使用状態 にするには、スタビライザーのモータートルクを調整する必要があります (3 段階 に調整可能)。

調整方法:

medium

• motor	 メニューボタンを1回押し、ジョイスティックを押して
wifi	「motor」を選択し、ジョイスティックを右へ押してモータ
history	一のトルク設定に進みます。
•low	 ジョイスティックを押して適切なモータートルクレベルを 選択し、右へ押して確定し適用します。

 high

 オプション
 可搬重量
 互換性のあるカメラとレンズの例

 low
 低
 GoPro カメラ

 medium (デ フォルト)
 中
 Sony DSC-RX100 シリーズまたはスマートフォン

 high
 高
 Sony ILCE-6000 + E PZ 16-50mm F3.5-5.6 OSS

▲ モータートルクの値が高すぎたり低すぎると、スタビライザーが振動し、性能に影響が出ます。

コントロールモードの説明

♀ 赤丸は、モーターの回転がスタビライザーハンドルの動きに追従し、グレーの丸は、モーターの回転がスタビライザーハンドルの動きと独立していることを示しています。



パンフォローモード (PF):モードボタ ンを1回クリックすると、このモード に切り替わります。

チルト軸とロール軸のモーターがロッ クされている間、スタビライザーハン ドルの動きに合わせて左右にカメラが パンします。ジョイスティックを上下 に押して、手動でチルト軸をコントロ ールします。



ロックモード(L): モードボタンを1 回クリックすると、このモードに切り 替わります。

このモードでは、3軸のすべての動き がロックされ、カメラの方向が固定さ れます。ジョイスティックを押すと、 カメラの方向を手動で制御できます。



POV モード (POV): モードボタンを 1回クリックすると、このモードに切 り替わります。

3 軸すべてが、スタビライザーハンド ルを追従して動きます。



Go モード(GO): モードボタンをダ ブルクリックすると、このモードに切 り替わります。

スタビライザーの動きに追従して、高 速で、カメラが左/右にパンし、上/ 下にチルトしますが、ロール軸モータ ーは固定されます。



Vortex モード (M: モードボタンをダ ブルクリックすると、このモードに切 り替わります。

チルト軸が上方に 90°自動的に回転 し、ハンドルの動きに追従します。

ロール軸がハンドルの動きに追従しま す。ジョイスティックを左右に押す と、パン軸が回転し、「Vortex 様」の 特殊効果が生まれます。



フルフォローモード(F): トリガーを 1回押すか、2秒間長押しすると、こ のモードに切り替わります。

スタビライザーハンドルの動きに合わ せてカメラがパンおよびチルトしてい る間、ロール軸のモーターは固定さ れます。ジョイスティックを左/右に 押すと、ロール軸を手動で制御できま す。

手動角度ロック

バンフォローモード (PF) とロックモード (L) で は、特定の角度に手動でカメラを回転でき、 グリップを緩めると、カメラの位置が固定さ れます。パンフォローモードでは (PF)、チルト 軸の角度を手動で調整できます。ロックモー ドでは (L)、パン軸とチルト軸の角度を手動で 調整できます。



マイクロ USB 電源ソケットの使用法

適切なケーブル(本製品には付属していません)を使用して、スタビライザーのマイクロ USBポートをカメラの充電ポートに接続しま す。スイッチを入れると、スタビライザーは カメラの充電を開始します。

▲ チルト軸アームのマイクロ USB ポートで スタビライザーを充電しないでください。回 路基板が焼損することがあります。



アプリのダウンロード



左の QR コードをスキャンする (Android 5.0 以降または iOS 9.0 以降が必要) か、App Store または Google Play から「ZY Play」を直接検索してダウンロードします。

- 1. 専用アプリ「ZY Play」を使用すると、CRANE-M2 の各種機能を有効に使用できます。
- ZY Play は予告なく更新されることがあります。必 ず最新バージョンを参照してください。

カメラとスタビライザーの接続方法

♀ ここでは、Sony DSC-RX100M5A の接続を例にとって説明します。

初めて接続する場合:

 カメラをマウントし、バランスを調整して、スタビライザーの電源を入れます。 カメラの電源を入れ、メニューからカメラのWiFi名とバスワードを見つけます。 お使いのスマートフォンのブルートゥースを起動します。

♀ カメラの WIFI 名とパスワードを見つける方法については、次の例をご覧くだ さい。

① Sony DSC-BX100M5A: カメラの電源を入れる > [MENU] ボタン > [ネットワー ク 1] > [スマートフォンで制御] > [スマートフォンで制御 – オン] > [接続] > [バ スワードを使って接続] と進む

◎ Sony LLCE-6400. カメラの電源を入れる > [MENU] ボタン > ネットワーク 1] > [スマートフォンで制御] > [スマートフォンで制御 – オン] > [接続] > [バスワー ドを使って接続] と進む

③ Panasonic DC-ZS220GK:カメラの電源を入れる > [MENU/SET] ボタン > [Wi-Fi] と進む

____ [Wi-F セットアップ] > [Wi-Fi パスワード] > [オン]

[Wi-Fi 機能]>[新規接続]>[リモート撮影と表示]

④ GoPro HERO6 Black: カメラの電源を入れる > [設定] > [接続] > [新規デバイスを接続] > [GoPro アプリ] と進む

ZY Play を開き、CRANE-M2 の製品ページを選択します。「今すぐ接続」をタッブし、対応するスタービライザーのブルートゥース名を選択します。「今すぐ入力」をクリックしてペアリングします。



3. ペアリング後に、デバイスタイプ (カメラまたはスマートフォン)を選択してください。



4. 選択すると、画面上に、対応するコントロールインターフェイスが表示されます。左側にカメラのコントロールインターフェイスが表示され、右側にスマートフォンのコントロールインターフェイスが表示されます。



接続デバイスがスマートフォンの場合、このステップで接続が完了します。接続 デバイスがカメラの場合、次のステップに進んでください。 5. カメラコントロールインターフェイスに進み、グレーの WIFI アイコンをタップ し、対応するカメラの WIFI 名を選択して接続し、パスワードを入力します。





6. 接続されると、ZY Playは、自動的にカメラブランドを識別します。自動識別が 失敗した場合、手動でカメラブランドを選択してください。スタビライザーによるカメラのコントロールの準備が整うと、スタビライザーの画面に接続アイコン (中)が表示されます。 アプリの操作

2回目以降の接続

- スタビライザーがWIFIで2台以上のカメラに接続されている場合、スタビラ イザーのメニュー>[履歴]と進み、カメラ名を選択します(WIFIがオンの状態)。すると、直ちにWIFIによってスタビライザーとカメラが接続されます。



Q スタビライザーには、直近で接続された5台のカメラのWFI情報が保存 されています。



♀ 被写体の追跡は、スマートフォンデバイスでのみ利用できます。

スタビライザーのキャリブレーションが必要な場合は?

必要に応じてスタビライザーをキャリブレーションしてください。

	状況	対応方法
1.	起動後の水平位置で、カメラのチルト角度にわずかな偏りが ある。	
2.	起動後の水平位置で、カメラのロール角度にわずかな偏りが ある。	スタビライザ 一の初期化
З.	スタビライザーが静止中でカメラが水平位置のとき、わずか な角度の補正が頻繁に行われる。	
1.	スタビライザーを起動した後で水平位置からやや逸脱してい	
	వె.	の西キャリブ
2.	スタビライザーが長期間使用されていない。	し回キャウノ
З.	スタビライザーの温度が、所定の動作温度と著しく異なって いる。	
スで偏	タビライザーの初期化と6面キャリブレーションを実行した後 、水平位置で、カメラのチルト角またはロール角度にわずかな りがある。	モーターの微 調整

初期化方法



スタビライザーを起動し、モードボタンを長押ししてスタンバイモードに進みま す。スタビライザーを平面上に置き、約 30 秒待ちます。スタビライザーが自動 的に初期化プロセスを完了します。

6 面キャリブレーション

1. ZY Play による 6 面キャリブレーション:

「アプリの操作」に記載された手順に従って、スタビライザーとZY Pay を接続 してください。「キャリブレーション」に進み、アプリに表示されるプロンプト に従ってキャリブレーションを完了します。

2. Zhiyun ジンバルツールを使用して 6 面キャリブレーションを実行します。 スタビライザーを起動し、モードボタンを長押ししてスタンバイモードに進みま

す。スタビライザーのUSB ポートとコンピュータに、USB タイプ C ケーブルを 接続します。キャリブレーションアップグレードツールを開き、「キャリブレー ション」で「開く」をクリックします。次の指示に従ってキャリブレーションに 進みます。キャリブレーションが終了すると、画面にチェックマーク「」が表示 されます。

♀ ① 6 面キャリブレーションについては、次の図を参照してください。

②6面キャリブレーションとは、クイックリリースプレートの6面全部のそれ ぞれを、水平面に対して垂直に配置することを意味します。 キャリブレーションおよびファームウェアのアップグレード



21

キャリブレーションおよびファームウェアのアップグレード



モーターの微調整

「アプリの操作」に記載された手順に従って、スタビライザーとZY Play を接続 してください。「スタビライザー設定」の「微調整」に進み、実際のニーズに合 わせて、チルト軸とロール軸の角度の値を調整します。

ファームウェアのアップグレード



スタビライザーの USB ポートとコンピュータに、USB タイプ C ケーブルを接続 します。

- ZHIVUNの公式サイト(https://www.zhiyun-tech.com/en)に進み、対応する製品ページに進んで、[ダウンロード]をクリックします。ZHIVUN USBドライバーと最新ファームウェアをダウンロードします(Mac OS と WIN10 システムでは USB ドライバーをダウンロードする必要はありません)。
- USB ケーブルでスタビライザーとコンピュータを接続し、USB ドライバーを インストールします。
- スタビライザーを起動し、モードボタンを長押ししてスタンバイモードに進み ます。
- 「Zhiyun ジンバルツール」を開き、指示に従ってファームウェアをアップデートします。

製品モデル: CR106

	最小	標準	最大	備考
動作電圧	9.8V	11.1V	12.6V	
動作電流	130mA	-	3000mA	
充電電圧	4.7V	5V	5.5V	
充電電流	500mA	-	2000mA	
出力電圧(マイクロ USB ポート)	-	5V	-	
出力電流(マイクロ USB ポート)	-	500mA	-	
機械的なチルト範囲	-	310°	-	
機械的なロール範囲	-	324°	-	
機械的なパン範囲	-	360°	-	
動作温度	-10°C	25°C	45°C	
バッテリーの容量	1100mAh			
バッテリー作動時間	-	-	7 時間	ラボデータ ¹
充電時間	-	2 時間	-	研究室データ ²
搭載荷重	130g	-	720g	
重量	-	500g	-	三脚は同梱されてい ません
ブルートゥース	Bluetooth 4.2			
WiFi	WiFi 2.4G			
カメラの充電	マイクロ USB ポートから充電できるカメラ			

「1」このデータは 25℃で収集されています。スタビライザーは、バランスが取 れた状態で 7 時間静止し、Minolta X-700 と 45mm F2 レンズがマウントされてい ます。

「2」CRANE-M2 は過熱温度保護システムを搭載しており、温度が充電環境温度 範囲以上に上昇すると、充電が停止します。このテストは、26℃以上の温度で、 5W/1.5A バッテリー充電器を使用して実施されています。充電時間は環境に応じ で変動しますので、実際の結果は異なる可能性があります。

このガイドのすべてのデータは ZHIYUN 社のラボでの内部の実験によって収集さ れています。条件が異なる場合、データは多少変化します。CRANE-M2 の実際の 使用法を参照してください。 CRANE-M2 をご購入いただき、誠にありがとうございます。ここに記載されて いる情報は、お客様の安全と法的権利と責任に関わります。使用前に本文書をよ くお読みになり、正しく設定されていることを確認してください。本説明書に記 載の指示や警告を読まなかったりそれに従わなかった場合、使用者やその場に居 合わせた人が重傷を負ったり、CRANE-M2 や器物が破損する恐れがあります。 ZHYUN は、本書および CRANE-M2 に関連するすべての関連文書の最終的な解釈 の権利、および予告なしにいつでも変更を加える権利を留保します。最新の製品 情報については www.zhiyun-tech.com をご覧ください。

本製品を使用することにより、本書を注意深く読み、本契約書の条項を理解し、 遵守することに同意したことと見なされます。お客様は、本製品の使用中、お客 様自身の行為およびその結果について、お客様が全責任を負うことに同意するも のとします。ZHIVUNが作成し入手可能にしたすべての条件、予防措置、慣行、 方針、およびガイドラインに従って、本製品の適切に使用することに同意するも のとします。

既存の中国法規で指示されていない限り、ZHIYUNでは、本製品やユーザーガイ ドの直接または間接の使用によって生じた損害や損傷に対して、一切責任を負い ません。あらゆる安全性ガイドライン(本ユーザーガイドに記載の事項を含むが それだけに限定されない)に従って使用してください。

ZHYUN ™は、Guilin Zhishen Information Technology Co., Ltd(以下「ZHYUN」また は「ZHYUN TECH」と称する)および関連会社の商標です。ここに記載されてい るすべての製品名または商標は、その所有者である各社の商標または登録商標で す。

ヒントを読むには

シンボルの説明: 🖓 操作と利用のヒント 🔺 重要事項

QRコードをスキャンして読んだり、ユーザーマニュアルの電子版をオンラインから ダウンロードする場合、データ料金がかかる可能性がありますので、WIFI環境のご 利用をお勧めします。

Peringatan

操作前に本製品の機能を理解するために、ユーザーガイドをよくお読みくださ い。製品を正しく操作しないと、製品の損傷や個人の財産の損失を引き起こし、 さらに人身への傷害を招く恐れがあります。本製品は精密製品です。本製品は常 識的な注意深い操作が必要であり、さらに基本的な機械操作ができる能力を必要 とします。本製品を全かつ責任ある方法で使用しなかった場合、使用者が負傷 したり製品やその他の財産が破損する恐れがあります。本製品は、大人の監督な しにお子様が一人で使用することはできません。ZHIMUN が提供する製品ドキュ メントに記載または指示に従って使用し、互換性のないコンポーネントとの使 用、またはその他の方法で使用しないでください。この安全ガイドラインには、 安く、操作、メンテナンスのための説明が記載されています。製品を正しく操作 し、損傷や重傷を避けるために、組み立て、セットアップ、または使用する前 に、ユーザーガイドのすべての説明と警告を必ずお読みください。

安全操作のガイドライン

ご注意:

- 1. CRANE-M2 は精密制御機器です。落下したり外力を受けた場合、CRANE-M2 に損傷が発生し、その結果不具合が起きる恐れがあります。
- CRANE-M2 の電源を入れる際に、外力によってスタビライザー軸の回転が妨 害されないことを確認してください。
- 3. CRANE-M2 は防水ではありません。CRANE-M2 を洗浄液などの液体に接触させないでください。清掃には、乾いた柔らかい布を使うことをお勧めします。
- 4. 使用中は、CRANE-M2にほこりや砂などが侵入しないように保護してください。

警告:

火災や使用者の怪我や器物破損を防止するために、バッテリーの使用、充電、保 管中は、以下の安全ガイドラインを必ず守ってください。

バッテリーの使用方法:

- バッテリーを、いかなる種類の液体にも接触させないでください。雨や湿気の 多い場所にバッテリーを放置しないでください。バッテリーを水中に落とさな いでください。バッテリー内部に水が入ると、化学分解が起こり、バッテリー が発火する可能性があり、さらに爆発につながる可能性があります。
- 2. 使用中にバッテリーとスタビライザーを一緒に水中に落とした場合は、すぐに取り出して、安全で開いた場所に置いてください。バッテリーが完全に乾燥するまで、バッテリーから離れてください。バッテリーは絶対に再使用しないでください。また、以下の「バッテリーの廃棄」の項に従って、バッテリーを適切に廃棄してください。
- 3. バッテリーが火災を起こした場合は、水、消火スプレー、砂、消火毛布、乾燥粉末、または二酸化炭素消火器を使用して直ちに消火してください。バッテリーに起因する火災で爆発が起こる恐れがあります。実際の状況に応じて、上記の推奨順序に従って消火してください。
- 4. ZHIYUN 以外のバッテリーは絶対に使用しないでください。交換または予備が 必要な場合は、ZHIYUN 公式サイトまたは正規代理店にて新しいバッテリーを 購入してください。ZHIYUN は、ZHIYUN 以外のバッテリーによって引き起こ されたいかなる損害についても責任を負いません。
- 5. 膨張、液漏れ、または損傷したバッテリーは絶対に使用したり、充電したりしないでください。バッテリーから異臭がしたり過熱(最高温度である160°F/71°Cを上回る)した場合は、絶対に使用または充電しないでください。バッテリーが異常な場合は、ZHIYUNまたはZHIYUN正規代理店にお問い合わせください。
- 6. バッテリーは、-10℃~45℃の温度範囲で使用してください。45℃以上の環境でバッテリーを使用すると、火災や爆発の危険があります。-10℃以下の環境ではバッテリーに重大な損傷が起こる恐れがあります。
- 3. 強い静電気や電磁環境では、バッテリーを使用しないでください。さもないと、 バッテリー保護回路の誤動作を引き起こす恐れがあります。

免責条項と警告

- バッテリーを分解したり、鋭利な刃物で電池を刺したりしないでください。さ もないと、バッテリーが液漏れしたり、発火したり、爆発することがあります。
- バッテリーに機械的な衝撃を与えたり、潰したり、投げたりしないでください。 バッテリーまたは充電器の上に重い物を置かないでください。
- 10.バッテリー内部の電解液は強い腐食性があります。誤って皮膚や眼に電解液が 接触した場合は、直ちに水で少なくとも15分間洗い流し、できるだけ早く医 師に診察を受けてください。
- 11.バッテリーが打撃や大きな衝撃を受けた場合は、使用しないでください。
- 12.バッテリーを加熱したり、電子レンジや加圧容器には絶対に入れないでくださ い。
- 13.導電性の物体(金属製デスクの上、眼鏡、腕時計、宝飾品など)にバッテリー を置かないでください。
- 14.バッテリーのプラス極とマイナス極を短絡させる恐れのあるワイヤーなどの金 属物は使用しないでください。
- 15.バッテリーターミナルが汚れている場合は、乾いた清潔な布で拭いてください。 さもないと、バッテリーの接続不良が発生し、エネルギー損失や充電障害につ ながる恐れがあります。

充電:

- バッテリーの充電が完了すると自動的に充電が停止します。充電が完了したら バッテリーと充電器の接続を外してください。
- バッテリーを壁のコンセントまたは車の充電器のソケットに直接接続しない でください。必ずZHYUN認定のアダプターを使用して充電してください。 ZHIYUNは、ZHIYUN以外の充電器を使用したバッテリーの充電には、一切責 任を負いません。
- バッテリーと充電器を引火性物質の近くや可燃性の表面(カーペットや木材など)の近くに置かないでください。事故を防ぐため、充電中は絶対にバッテリーを放置しないでください。
- 4. 使用直後は、バッテリーの温度が高すぎる可能性があるため、バッテリーを充 電しないでください。通常の室温に下がってからバッテリーを充電してください。40°C以上または0°C未満の温度でバッテリーを充電すると、液漏れ、発熱、 破損の原因となります。
- 5. 使用前に充電器を調べ、エンクロージャ、コード、ブラグなどの部品が損傷していないことを確認してください。損傷した充電器は絶対に使用しないでください。アルコールなどの可燃性溶剤を含む液体で充電器をクリーニングしないでください。使用しないときは充電器を外してください。

バッテリーの保管:

- 1. バッテリーはお子様やペットの手の届かないところに保管してください。
- ストーブまたはヒーターなどの熱源の近く、または暑い日に車内にバッテリー を放置しないでください。絶対に温度が 60℃を超える環境にバッテリーをさ

免責条項と警告

らさないでください。適正な保管温度は 22℃ 28℃です。

- 3. 乾燥した環境にバッテリーを保管してください。
- バッテリーの過放電を防止するために、完全に放電した後で、長時間バッテリーを未使用のままで放置しないでください。バッテリーの損傷や破損の原因となります。

バッテリーのメンテナンス:

- バッテリーを過充電または過放電させないでください。バッテリーの破損の原因になります。
- 2. 長期間使用しないと、バッテリーの性能に影響が出ます。
- 温度が高すぎるまたは低すぎる環境では、絶対にバッテリーを使用しないでく ださい。
- 4. 温度が 60℃を超える環境にバッテリーを保管しないでください。

バッテリーの廃棄処理:

- 指定のリサイクル容器に入れる前に、バッテリーを完全に放電させてください。 バッテリーには有害物質が含まれていますから、一般ゴミと一緒に廃棄することは禁止されています。バッテリーのリサイクルや廃棄については、お住まいの地域の法規や規則に従ってください。
- バッテリーが完全に放電できない場合は、絶対にリサイクル容器に入れないで ください。適切な対策については、バッテリーリサイクル会社にお問い合わせ ください。

保証期間

- お客様は、製品の受領後15日以内に製品に欠陥が見つかった場合、交換または無料修理サービスを受ける権利があります。
- 2. 有効な保証期間内(出荷日から12ヶ月間)に、正常な使用状態や条件のもとで、 材料または製造上の欠陥によって製品が故障した場合、ZHIMUNでは無料でか かる製品を修理いたします。

保証対象外事項

- 無許可の修理、誤用、衝突、不注意、誤った取り扱い、浸漬、事故、不正改造 によって発生した故障の場合。
- 2. 不適切な使用、ラベルやセキュリティタグが破損または改ざんされた製品。
- 3. 保証期間が終了した製品。
- 4. 火災・地震・雷・風水害・その他の天災地変、公害による損傷。

保証請求手順

- ご購入いただいた製品について万一障害が生じた場合、お住まいの地域の代 理店もしくは、メールアドレス(service@zhiyun-tech.com)または公式サイト www.zhiyun-tech.comからZHIYUNのカスタマーサービスにご連絡ください。
- 最寄りの販売代理店または ZHIYUN のカスタマーサービスでは、製品の問題や お客様が遭遇した問題に関するサービスについてその手続方法をご案内致しま す。ZHIYUN は、破損または返品された製品を再検査する権利を留保します。

お客様情報				
氏名:		電話番号:		
住所:				
販売情報				
販売日:		製品シリアル番号	≓:	
代理店の名称:				
電話番号:				
No1 メンテナンス訓	已録			
修理日付:		修理担当者の署名	Ž:	
故障の原因:				
修理結果:	□解決済み	口未解決	口返金(交換)	



🖓 フェイスブック、インスタグラム、ツイッター、ユーチューブ、Vimeo で 「Zhiyun Tech」を検索して、接続してください。

電話: +86 (0) 773-3561275 米国ホットライン:+1808-319-6137、9:00~18:00 (GMT-7時間)、月~金 欧州ホットライン: +49 (0) 6101 8132 180、10:00 ~ 17:00 (GMT+1 時間)、 日~金 Web: www.zhiyun-tech.com メールアドレス: service@zhiyun-tech.com 住 所: 6th floor Building No.13 Creative Industrial Park, GuiMo Road, Qixing District,

Guilin



www.zhiyun-tech.com から最新バージョンをダウンロードしてくだ さい。 この文書は、予告なしに変更されることがあります。 ZHIYUN ™ は ZHISHEN の商標です。 それ以外の商標は、すべて、それぞれの所有者に帰属します。 Copyright © 2019 ZHISHEN.All rights reserved

ZHIYUN-TECH.COM